広報 TOKARA としま 11

平成 30 年 11 月 30 日発行 Toshima Villege Public Relation 2018.11 No.235

もくじ

P02　悪石島ボゼ祭り、口之島盆踊り・狂言
P04　各島敬老会について
P06　平成 29 年度十島村決算状況について
P10　各島子育て施設について
P12　各課からのお知らせ等
P23　異動状況について

口之島　盆踊り・狂言

毎年恒例の悪石島ボゼ祭り、口之島盆踊り
狂言が実施されました。

【口之島　盆踊り・狂言について】

口之島の盆踊りは、踊りの中に狂言が組み込まれているのが特徴であり、島の男性が踊り手となって参加します。

狂言の中には最大で15分にも及ぶものもあり、録音技術のない時代から難度の高い多くの狂言用語や先唄など、島独自の伝統文化を現代まで正確に伝え残してきたことは大変驚かされます。これからも後世に伝え残していくために、口之島では限られた人数の中で正確且つ質の高い継承を目指し、活動しています。

悪石島　ボゼ祭り

悪石島のボゼは2017年2月、薩摩硫黄島のメンドンなどとともに、「来訪神仮面・仮装の神々」の一つとして、国連教育科学文化機関（ユネスコ）無形文化遺産候補に申請されており、現在最終決定を待っている状況です。決定については、11月下旬から12月上旬になる見込みです。

【悪石島　ボゼ祭りについて】

「ボゼ」は来訪神のひとつと言われており、死霊臭の漂う人々を新鮮な生（太陽）の世界へ立ち戻らせる、転換の役目を果たすとともに、人々の穢れを清め、平常の生き生きとした生活に戻す役割を担っています。ボゼは女性や子供たちを追いまわし、ボゼマラで赤土を塗られると、無病息災と言われています。

各島で敬老会開催！

本年、十島村で長寿を祝う、70歳以上の方は146人。今年も各島で敬老会が開催されました。これからも健康を第一に、豊かな経験と知識を生かし、ご活躍してください。

口之島

中之島

諏訪之瀬島

平島

悪石島

小宝島

宝島

各島の敬老会

口之島　9月8日（土）
中之島　9月16日（日）
諏訪之瀬島　9月24日（月）
平島　9月15日（土）
悪石島　9月15日（土）
小宝島　9月16日（日）
宝島　9月17日（月）

平成29年度 決算

平成29年度の決算について、報告します。

特別会計も含めた歳入歳出額を前年度決算額と比較すると、次のようになっています。

全7会計合計の決算規模については、歳入総額は前年度比約14億4748万円（15.8%）減で77億6916万円、歳出総額は前年度比約18億816万円（20.1%）減少し約71億6916万円となっております。一般会計は、港湾建設、道路建設などの繰古紙事業が前年度と比較し減少したことが影響し、前年度比で歳入歳出ともに大きく減少しています。

村税収は8.1%の増

村の基礎的な自主財源である村税の決算額は、7580万8千円で前年度比566万円（8.1%）増となっています。個人市町村民税の均等割りで11万1千円（13.3%）増、所得割で297万円（13.6%）増、法人市町村民税の均等割りで76万3千円（55.1%）増、税割で186万円（24.7%）の増となっています。固定資産税で12万4千円（0.3%）の減となっていますが、特に家屋滅失、償却資産の滅価減少による減が影響しています。【表2参照】

繰越金は減

繰越金の決算額は、1億928万7千円で前年度比1億284万4千円（48.5%）の減となっています。前年度純繰越金は4880万1千円、繰越事業費等充当財源繰越額を前年度と比較すると額にして1億444万8千円、率にして62.4%減少の6048万5千円となっています。

県支出金は2.2%の増

県支出金の決算額は、4億2675万円で前年度比935万円（2.2%）増となっています。特定離島ふるさとおこし推進事業のテレビ共聴施設整備事業費、漁船漁業利便施設整備事業費などの増が影響しています。【表2参照】

国庫支出金は大幅に減

国庫支出金の決算額は、9億6771万14円で前年度比7億7063万8千円（44.3%）減となっています。港湾建設を中心に繰越事業費の減少が影響しています。社会資本整備総合交付金等の港湾事業で、前年度比7億1572万7千円（60.4%）の減が大きく影響しています。【表2参照】

地方交付税は普通交付税は減、特別交付税は増

地方交付税の決算額は、15億3514万6千円で前年度比6328万3千円（4.0%）減となっています。内訳は、普通交付税が前年度比7348万円（5.4%）減の12億7540万7千円、特別交付税が前年度比1019万7千円（4.1%）増の2億5973万9千円となっています。普通交付税の算定において、27年度に創設された「人口減少等特別対策事業費」において需要額が300万円増加、個別算定経費の地域振興費（人口）で1719万5千円増加しましたが、単位費用が引き下げられた「地域経済・雇用対策費」については、対前年度比の需要額が4785万6千円減少し、過去の事業費の大きな港湾事業等の償還が終了した公債費についても、対前年度比の需要額が3548万円減少しています。特別交付税の算定においては、25年度から情報通信施設管理運営費が算定基準に加わり、その2分の1が算入されることとなりましたが、全国的な災害の多発の影響などにより、増加しています。【表2参照】

人件費は増

人件費の決算額は4億1459万6千円で、前年度比1827万4千円の増となっております。減少している。特別職給与費で289万9千円の増、簡易郵便局設置によるもので366万7千円、村誌編さん委員報酬によるもので415万6千円の増などが影響しています。【表3参照】

普通建設事業費は大幅減

港湾や道路、学校などの公共施設を整備する普通建設事業費の決算額は、17億6513万8千円で、前年度比8486万8千円（33.4%）減となっています。港湾事業を中心とした繰越事業が影響し大幅な減となっています。決算額のうち補助事業は12億5032万3千円で、前年度比7億4612万8千円（37.3%）減であり、港湾建設が2億7750万で前年度比9億1050万円（76.6%）の大幅な減となっています。また、単独事業は5億1150万1千円で、前年度比1億4045万円8千円（21.5%）の減となっています。【表3参照】

物件費は減

賃金、委託料、需用費、役務費などの物件費の決算額は、4億7086万9千円で、前年度比3778万9千円（7.4%）の減となっています。物件費は年々増加傾向にありましたが、海岸漂着物地域対策推進事業で前年度比359万3千円、黒毛和種優良繁殖雌牛預託事業で前年度比1909万1千円、特定離島（観光情報誌製作）事業で前年度比568万1千円の減などが影響しています。【表3参照】

積立金額は昨年より減、残高も3年連続で減少

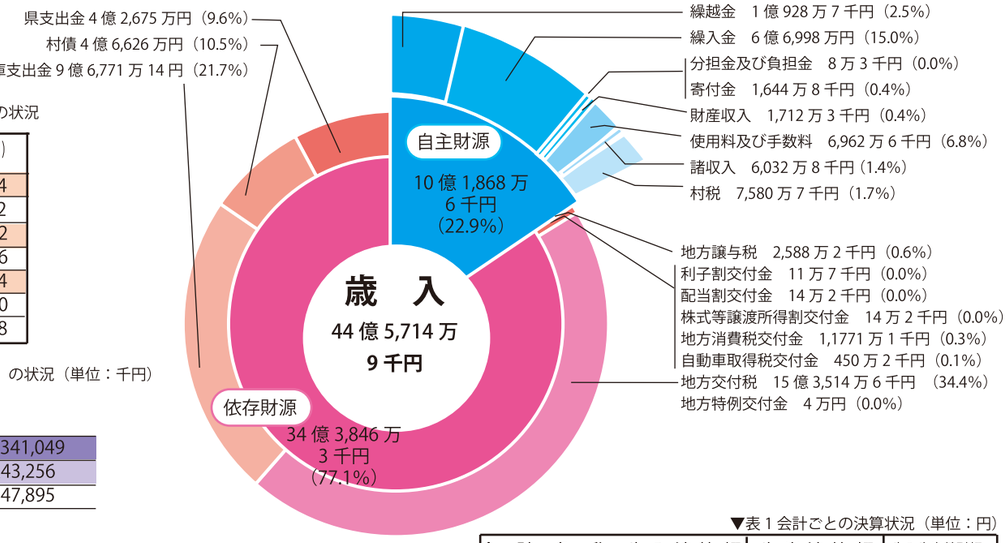
村の貯金である積立金の決算額は、6億670万2千円で、前年度比2億5132万5千円（29.3%）の減となっています。平成28年度は、未利用基金の廃止、基金再編などによる影響で積立金が大幅に増加していました。地域振興基金は前年度比7607万8千円（26.3%）増の3億6537万8千円を積立て、財政調整基金は前年度比1億3031万3千円（42.6%）減の1億7572万4千円を積立て、減債基金は前年度比5026万2千円（49.9%）減の5053万3千円を積立て、トカラふるさと基金は前年度比530万8千円（28.9%）減の1308万7千円を積立てています。基金全体の残高は、前年度比2711万7千円の減の26億444万8千円となっています。【表4参照】

公債費は増、村債残高は20年連続の減

村の借金である公債費の決算額は、5億4901万7千円で、前年度比1億7872万9千円（24.6%）の減となっています。平成28年度は繰上償還の影響もあり一時的に増加した経緯があります。

財政の健全化を示す指標となっている実質公債費比率は、前年度比1.8ポイント増の5.8ポイントとなっており、健全な値示しています。

村債残高は、43億4104万9千円となっており、前年度比4325万6千円の減となっています。村債残高については、ピーク時に91億円を超えておりましたが、行財政改革の取り組み等により、村債の残高は、20年連続減少しています。【表5参照】



▼第4表 基金（貯金）の状況

区分	現在高(千円)
財政調整基金	624,154
減債基金	376,732
地域振興基金	774,312
渡船施設基金	309,866
ふるさと基金	12,134
その他の積立基金	507,250
合計	2,604,448

▼第5表 地方債（借金）の状況（単位：千円）

村債残高	4,341,049
前年度比	△43,256
うち臨時財政特例債残高	747,895

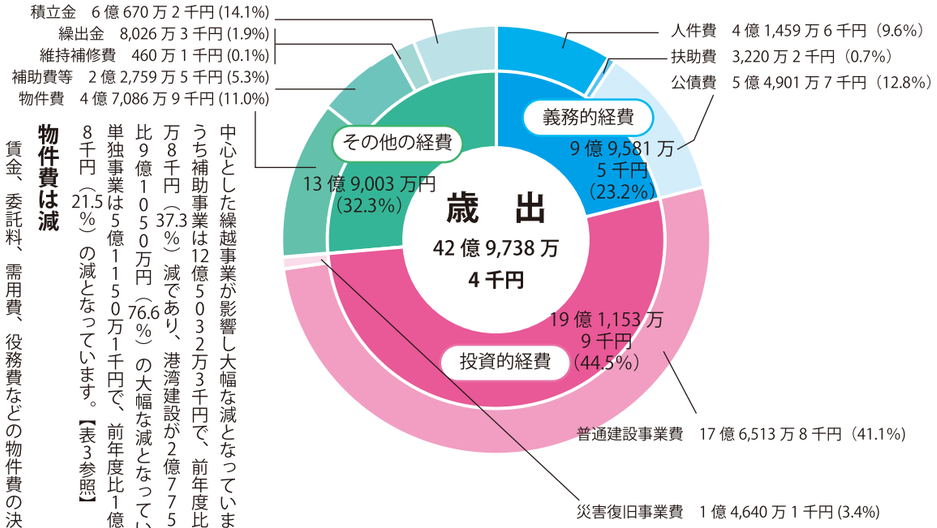
▼表1 会計ごとの決算状況（単位：円）

会計名称	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計	4,457,148,706	4,297,384,006	159,764,700
（前年度比）	△1,480,040,701	△1,481,518,275	1,477,574
	(△24.9%)	(△25.6%)	(0.9%)
国民健康保険特別会計	185,117,380	175,051,732	10,065,135
（前年度比）	50,786,692	40,721,044	10,065,135
	(37.8%)	(30.3%)	
船舶交通特別会計	2,911,431,416	2,520,587,992	390,843,424
（前年度比）	△33,544,953	△375,681,548	342,136,595
	(△1.1%)	(△13.0%)	(702.4%)
介護保険特別会計	90,480,378	83,565,146	6,915,232
（前年度比）	10,600,036	3,715,080	6,884,956
	(13.3%)	(4.7%)	(22740.6%)
介護サービス特別会計	848,705	848,705	0
（前年度比）	134,624	134,624	0
	(18.9%)	(18.9%)	
簡易水道特別会計	84,364,469	84,363,325	1,144
（前年度比）	4,555,548	4,554,404	1,144
	(5.7%)	(5.7%)	
後期高齢者医療特別会計	7,884,971	7,361,453	523,518
（前年度比）	28,400	△87,915	116,315
	(0.4%)	(△1.2%)	(28.6%)
合計	7,737,276,025	7,169,162,359	568,113,666
（前年度比）	△1,447,480,354	△1,808,162,586	360,682,232
	(△15.8%)	(△20.1%)	(173.9%)

▼表2 歳入決算額（対前年度比）

（単位：千円）

区分	費目	歳入決算額 29年度	歳入決算額 28年度	増減率(%)
自主財源	村税	75,807	70,147	8.1
	分担金及び負担金	83	536	△84.5
	使用料及び手数料	69,626	71,444	△2.5
	財産収入	17,123	15,507	10.4
	寄附金	16,448	24,101	△31.8
	繰入金	669,980	1,132,178	△40.8
	繰越金	109,287	212,132	△48.5
	諸収入	60,328	29,997	101.1
	【自主財源計】	1,018,686	1,556,042	△34.5
依存財源	地方譲与税	25,882	25,997	△0.4
	利子割交付金	117	45	160.0
	配当割交付金	142	115	23.5
	株式等譲渡所得割交付金	142	67	111.9
	地方消費税交付金	11,771	10,391	13.3
	自動車取得税交付金	4,502	3,203	40.6
	地方特例交付金	40	0	
	地方交付税	1,535,146	1,598,429	△4.0
	国庫支出金	967,710	1,738,348	△44.3
	県支出金	426,750	417,400	2.2
	村債	466,260	587,152	△20.6
	【依存財源計】	3,438,462	4,381,147	△21.5
	合計	4,457,148	5,937,189	△24.9



▼表3 性質別歳出決算額（対前年度比）

※地方財政状況調査より（単位：千円）

性質区分		歳出決算額 29年度	歳出決算額 28年度	増減率(%)
義務的経費	人件費	414,596A	396,322	4.6
	扶助費	32,202	44,269	△27.3
	公債費	549,017	727,746	△24.6
	小計	995,815	1,168,337	△14.8
投資的経費	普通建設費	1,765,138	2,650,006	△33.4
	災害復旧費	146,401	255,793	△42.8
	小計	1,911,539	2,905,799	△34.2
その他経費	物件費	470,869	508,658	△7.4
	維持補修費	4,601	5,171	△11.0
	補助費等	227,595	241,353	△5.7
	積立金	606,702	857,027	△29.2
	繰出し金	80,263	92,557	△13.3
	小計	1,390,030	1,704,766	△18.5
	合計	4,297,384	5,778,902	△25.6

29年度に実施した主な事業の決算額

○　総務費

指定宿泊施設利用料補助事業　4,790,502 円
積立基金費 606,701,817 円
船舶特別会計繰出金　10,599,811 円
ブロードバンド施設管理費　45,541,179 円
ふるさと納税推進事業　11,641,687 円
簡易郵便局管理費　4,571,611 円
簡易郵便局整備事業（繰越含む）　52,043,516 円
特定離島（IT 化促進対策）　5,832,000 円
特定離島（定住促進）4,014,942 円
婚活支援事業　1,251,925 円
特定離島（ﾃﾚﾋﾞ共聴施設整備）　29,160,000 円
地域振興推進事業（地域づくり）2,564,599 円
本庁舎のあり方検討事業　513,260 円
出張所費　41,390,488 円
衆議院議員選挙費　13,889,431 円
地籍調査経費　12,298,866 円

○　民生費

定住促進対策事業費　25,327,236 円
住民医療費助成事業 1,660,000 円
国保特会繰出金　8,877,116 円
介護保険特会繰出金　23,680,789 円
障害者自立支援経費　5,354,532 円
高齢者特別乗船券事業　4,719,610 円
特定離島（健康増進対策）　3,727,333 円
介護事業所運営事業　11,900,000 円
小規模多機能居宅介護宿泊費助成事業　1,518,770 円
地域おこし協力隊（高齢者支援）　3,042,845 円
ほほえみ療育経費助成事業　335,305 円
住宅リフォーム助成事業　658,771 円
介護基盤整備事業　17,676,320 円
後期高齢者医療費　13,483,251 円
地域創生拠点（子育て支援及び高齢者支援＜多世代交流＞）施設整備事業（繰越含む）　102,924,000 円
児童手当支給事業　13,345,834 円
地域子育支援拠点事業　31,560,966 円
地域おこし協力隊事業（子育て）8,662,451 円
子ども医療費助成事業　689,453 円
ミルク・紙おむつ支給事業　800,506 円
体験保育費助成事業　953,470 円

○　衛生費

簡易水道特会繰出金（繰越含む）　22,290,918 円
特定診療科巡回診療　2,252,957 円
妊産婦検診補助事業　1,421,850 円
離島地域不妊治療支援事業　227,310 円
予防接種事業　2,635,653 円
害虫駆除対策事業　1,480,479 円
特定離島（ブヨ駆除）4,685,855 円
海岸漂着物地域対策推進事業　2,482,934 円
診療所費　162,443,277 円
医師派遣事業費　42,378,797 円
漂着油処理事業　675,535 円
塵芥処理費（一般経費・車両管理）16,624,726 円
ゴミリサイクル推進事業　3,995,540 円
特定離島（ゴミ処理施設整備）　31,590,000 円

○　労働費

雇用創出対策事業　4,792,422 円

○　農林水産業費

生産施設整備補助費（農業）　1,914,333 円
地域おこし協力隊事業（農業支援）　2,861,650 円
特定離島（出荷運賃補助）6,059,532 円
特定離島（物産宣伝対策）　4,500,000 円
就業者育成事業　28,558,317 円
産業振興支援事業　5,025,294 円
農業人材力強化総合支援事業（旧青年就農給付金事業）
7,550,000 円
地域振興（トカラ産品新開発定着化）　5,464,496 円
地方創生加速化（農林水産物産地化）（繰越）
13,533,345 円
地域振興（味わいフェスタ）　2,800,000 円
国境離島（輸送コスト支援）　1,353,342 円
畜産振興対策補助費　8,189,567 円
人工授精推進事業　1,764,023 円
生産施設整備補助費（畜産）21,949,824 円
離島家畜衛生技術向上対策　5,314,078 円
単独草地開発事業　9,224,293 円
特定離島（牧道整備）　19,158,460 円
特定離島（畜産振興施設整備）29,234,000 円
畜産団体経営支援事業　1,908,136 円
黒毛和種優良肉用繁殖雌牛事業　24,326,696 円
特定離島（かんがい・排水施設整備）　7,714,000 円
補助林道舗装事業　40,052,720 円
離島漁業再生支援事業　2,622,000 円
生産施設整備補助費（水産）　11,873,611 円
特定離島（漁船漁業利便施設整備）　24,295,160 円

特定離島（水産物販売促進＜ﾄｰﾀﾙｾｰﾙｽﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ＞）
4,250,000 円
漁港機能保全計画　4,676,400 円
地域再生基盤（港整備）　8,500,000 円

○　商工費

特定離島（生活物資）　12,338,368 円
温泉施設整備費 (ｾﾗﾝﾏ温泉整備)(繰越)　20,304,000 円
地域振興（観光地整備）　4,800,000 円
地域おこし協力隊（観光支援）　3,312,253 円
ななしま運航費　13,579,264 円
ななしま検査工事費　5,540,234 円
列島マラソン　2,844,414 円
特定離島（カレンダー制作）2,573,466 円
地域振興（観光ガイド育成）　1,080,780 円

○　土木費

道路維持一般経費　14,733,470 円
補助道路新設改良費（繰越含む）　251,305,500 円
補助橋りょう新設改修費 41,242,000 円
特定離島（防舷材等整備）　55,056,040 円
長寿命化計画策定事業　3,240,000 円
地域再生計画事業 (港湾)(繰越含む)　316,421,200 円
補助港湾建設費　277,500,000 円
単独住宅建設費 (繰越含む)　1,963,686 円
補助離島活性化（空き家改修）　19,914,120 円
特定離島（定住促進住宅）62,814,600 円

○　消防費

消防団員活動手当費　4,662,657 円
防災行政無線運営費　4,558,655 円
補助離島活性化 (避難施設整備)(繰越含む)
49,982,400 円
特定離島（防災行政無線ﾃﾞｼﾞﾀﾙ化）　4,320,000 円

○　教育費

補助離島活性化 (山海留学・PR)　9,461,453 円
海外ホームステイ派遣事業　2,268,169 円
離島高校生修学支援事業　4,008,732 円
へき地教職員住宅整備事業　69,142,400 円
へき地寄宿舎整備事業（小学校）　39,867,792 円
ALT 派遣事業　899,332 円
歴史民俗資料館運営費　3,171,948 円
天文台運営費　1,379,166 円
文化財保護対策費　5,023,928 円
花いっぱい運動事業　653,968 円
ファミリー劇場　1,265,140 円
村誌編さん事業　5,260,444 円
村民体育大会費　4,849,785 円

村の財政状況は健全です！
（財政健全化比率の報告）

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づく、平成 29 年度決算における十島村の健全化判断比率は、4 指標とも適正基準の範囲内となっています。

判断比率が基準を超えた場合は、それぞれの基準に応じ計画を策定し、財政の健全化または財政再建に取り組まなければならないこととなっています。財政再建団体になると税や住民サービスの見直しが必要となるほか、村の借金が制限されます。

公営企業の経営状況は健全です！

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）に基づく、平成 29 年度決算における十島村の公営企業会計の資金不足は比率は、経営健全化基準の範囲内となっています。

資金不足比率が基準を超えた場合は、経営健全化計画を策定し、経営の健全化に取り組まなければならないこととなっています。経営健全化団体になると料金やサービスの見直しが必要となります。

H29 決算における	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
村の各比率	－	－	5．8	－
早期健全化基準	15．00	20．00	25．0	350．0
財政再生基準	20．00	30．00	35．0	－

「はばたけ　十島っ子」
平成 30 年度「海外派遣ホームステイ事業」留学生報告会

　オーストラリアのブリスベン近郊でホームステイをしていた派遣留学生５名が帰国し、去る８月２４日（金）に「報告会」を開催しました。

　平成３０年度の派遣留学生は、村上詩織さん（口之島小６年）、平泉開翔くん（中之島、高校２年）、金森七海さん（諏訪之瀬島中２年）、西えほんさん（悪石島中２年）、上三垣理恵さん（小宝島、高校２年）の５名でした。

　特に「人生の中でも大きなイベントだった。島に関わる人たちへの感謝と、ふるさとの良さ、ありがたさを忘れない。」と語ってくれた発表は、５名の派遣生の気持ちが表れており、保護者の想いや今回の派遣に関わった十島村・十島村教育委員会のスタッフ等への感謝の気持ちとして受け取ることでした。

第 43 回十島村教育研究大会の開催

　今年も、 7 月 23 日(月)から 24 日(火)の 2 日間にわたって、 鹿児島市勤労青少年ホームで十島村に勤務する教職員の教育研究大会が行われました。

　初日は、 教科部会や小・中学校部会、 養護教諭部会等が行われ、 各部会ごとに、 かねて一人で悩んでいることなど様々な指導に関する課題を出し合い、熱心な意見交換で課題追求がなされました。

　先生方がまるで同じ学校の同僚のように、楽しく真剣に話し合っている姿を見ていると、十島村小・中学校という学校が存在しているかのようでした。

　2 日目は、名山小学校の中野校長先生を講師に招いて、 「水は深く掘れ」と題した講演会がありました。先生方の重要な課題である「授業力の育成」ということについて、 未来を生きる子供たちの資質能力をどのように育てるか、具体的な指導がありました。

　また、今回から 2 日目の午後は実践発表の場を新たに設け、2 人の先生から、「極小規模校における体育指導」「村誌に学ぼう」と題した実践内容を発表していただき、それぞれの内容について学校ごとに協議を深めました。

宝島　いまきら園

小学１年生と遊ぼう！

色水あそび

楽しかったね！
親子クッキング

なんでも
たべよう！

中之島　ほしのこ園

ねんどで
中之島を作ったよ

１・２年生からのプレゼント
“水で遊べる手作りおもちゃ”

口之島　くちっこ園

海　きもちいい～

１・２年生と
新聞紙遊び

タモトユリ
とてもきれいだったよ

諏訪之瀬島　すわっこ園

大山栄養士と踊り♪村祭り♪

森子育て支援専門員とフラ
♪アロハ・エ・コモ・マイ♪

小学３・４年生との交流学習

悪石島　のびっこ園

森先生と
ペットボトルのお魚作り

紙をビリビリ破ってプールごっこ

小宝島　こだから園

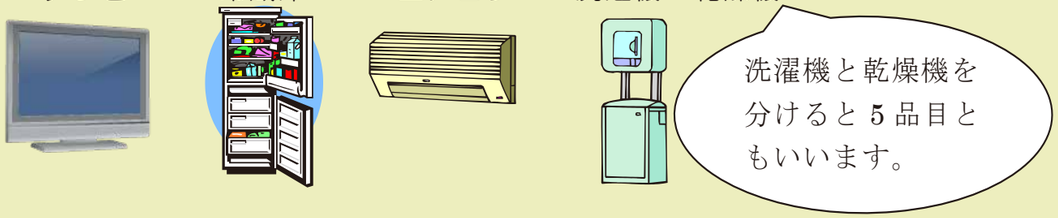
１・２年生との
交流学習“色水あそび”

参観日

家電４品目の廃棄処分のしくみ

１．「家電４品目」ってなに？　・・・つぎの家電が対象になります。

テレビ　冷蔵庫　エアコン　洗濯機・乾燥機



注）業務用の冷蔵庫・エアコン等は、対象外となります。搬出希望の際は住民課までご連絡ください。

2. 廃棄処理の流れ（２つあります）と費用

(1)　所有者が指定するリサイクル業者がいる場合

所有者 ⇒ 〔海上運送〕 ⇒ リサイクル業者

海上運送賃／所有者負担

処理料を請求

(2)　中川運輸㈱を仲介して処理する場合

村（住民課

家電廃棄物処理申込書」提出　　手配

所有者 ⇒ 〔海上運送〕 ⇒ ㈱中川運輸

海上運送運賃・リサイクル料・手数料を請求　　仲介

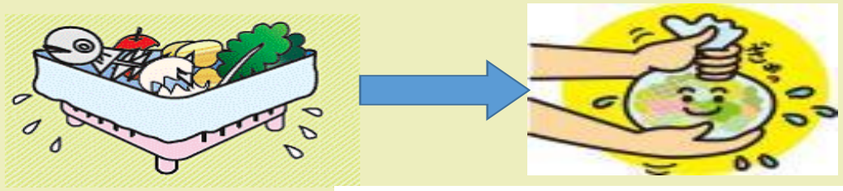
リサイクル業者

①　製品を買い替える場合は、新しい製品を購入する家電小売店に引取りを依頼してください。
※リサイクル料金、収集運搬料金が必要です。小売店に相談してください。

生ごみの出し方について

※　水切りの徹底をお願いします。

生ごみは焼却炉で焼却しません。



よく水を絞って水をお切りください

生ごみから出た排水はご家庭で処分をお願いします

村指定のごみ箱でお出しください

生ごみの大部分は水分だといわれています。
生ごみ処理機で処理する際にも生ごみから出る水分で処理時間・燃料費・光熱費の増加につながります。
また、焼却炉で焼却しますと炉内の温度が高温となり、炉内の耐火煉瓦の損傷が早く、修繕費等の維持費が嵩むとともに長期的な利用ができなくなってしまう恐れがあります。
住民の皆様には、ご理解の上、生ごみの水切りにご協力をお願いいたします。

猫の飼い主の方へ

不妊手術のご案内

十島村では、繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術を行う事を推奨しています。猫は１年に２，３回出産し、あっという間に増えてしまいます。また、島内の衛生環境を良好にするためにも、飼養者は飼い猫の尿や糞掃除等に充分注意し、近隣に迷惑をかけることのないように飼養管理の徹底をお願いいたします。

【不妊】

発情期の鳴き声減

老化の進行の鈍化

子宮蓄膿症、乳がん、卵巣腫瘍等の病気の発症率減

【去勢】

発情期の鳴き声減

前立腺の病気、精巣腫瘍、遺伝的な病気の発症率減

お問い合わせ　十島村役場住民課村民室　TEL099-222-2101

快適なくらしのために住まいのチェックしていますか？

○　心地よい空気の流れをつくろう！

化学物質による空気の汚れや室内の湿気をなくすためには、換気をして、外の新鮮な空気を入れることが大切です。空気の流れを意識して効果的に換気をしましょう。

窓を１か所あけただけでは、外の空気は部屋のなかに入ってきてくれません。窓を２か所以上あけて、空気の入口と出口をつくりましょう。家具は、空気の流れのじゃまにならないように配置しましょう。

○　快適な湿度を心がけましょう！

湿度が高すぎると、カビやダニが発生しやすくなりますが、低すぎても、のどの粘膜が傷つき、かぜをひきやすくなるなどの問題があります。
湿度 50%をめやすに、加湿や除湿等をしましょう。

調理や入浴をするときは、換気扇を利用して、湿気を外に追いだしましょう。また、寝具等はこまめに干しましょう。

○　快適な温度を心がけましょう！

エアコンやストーブなどの冷暖房機器を上手に利用して、快適な温度を整えましょう。冷暖房を使うときには、暖房は 17 から 22℃、冷房は、25 から 28℃が目安です。

暖房で部屋をあたためると、あたたかい空気は上昇し、冷たい空気が下にたまります。部屋の上下の温度差が大きいと、下の空気の湿度が高くなってカビが発生しやすくなります。扇風機を天井に向けて風を送るなどして空気を対流させると、上下の温度差を解消できます。

○　ペットのからだにも注意して！

ダニの中には、家の中に潜みやすいダニと、家の外から入ってくるダニがいます。屋外で作業をした場合は、室内に入る前にズボンや服にダニが付着していないか、刺されていないかチェックすることも大切です。

ペットを飼養しているご家庭は、愛犬や愛猫のからだのチェックもしてあげてください。

ダニに刺されることで感染症を起こすことがあります。感染症から身を守るためにも、室内の床は、掃除機を使いこまめに掃除しましょう。

○　ねずみ・衛生害虫の防除につとめましょう！

ゴキブリをはじめとした衛生害虫は、不快感を与えるだけでなく、公衆衛生の面からも防除が必要です。村の助成なども利用して防除・駆除につとめましょう。なお、薬剤を使用する場合は、使用上の注意を守り、安全に十分注意しましょう。

○　浄化槽の管理をしましょう！

浄化槽を設置しているお宅は、その浄化槽の管理者です。浄化槽や配管に異常がないか、浄化槽から放流される水質が確保されているかなど、保守点検業者とも連携して管理しましょう。

ダニのおはなし

注　意　　注　意

家の中で最もダニ対策が必要なのは寝具！実は人の皮膚カスがダニの大好物。寝具は、一日で最も長い時間を過ごす上、適度な湿度や温度があるため、ダニがとっても繁殖しやすいのです。ダニは『５０℃の熱で２０～３０分、６０℃の熱で一瞬で死滅』します。死滅させた後、掃除機がけをすることで、効率的にダニ対策をすることが可能です。
ポイントは、『加熱は３か月に１度、掃除機がけは１週間に１度』。

○　寝具の加熱方法

寝具の加熱方法としては以下のような方法があります。

① 家庭用の衣類乾燥機、コインランドリーの乾燥機
② 布団乾燥機
③ 炎天下の車内で干す
④ スチームアイロンをかける　　等

ダニを死滅させた後に重要なのは、掃除機がけ！表裏それぞれ１㎡あたり２０秒間かけることでダニの死骸やフンをしっかり取り除くことが出来ます。
『大人用の寝具（シングルサイズ）であれば片面あたり４０秒、子供用の寝具であれば片面あたり２０秒』が目安です。

～認知症とは～

以前できていたことができなくなり、日常生活や社会生活に支障をきたした状態のことを指します。さまざまな原因で脳の細胞が死ぬ、または働きが悪くなることによって、記憶・判断力の障害などが起こります。

認知症は、老化によるもの忘れとは異なります。物忘れの自覚がなかったりする場合は、認知症の可能性があります。

十島村は、認知症になっても「住み慣れた島でいつまでも暮らすことが出来る」を目指します。

～認知症コラム　Vol. 1～
住民課

【認知症の今後の動向】

右のグラフは６５歳以上の認知症患者の推定者と推定有病率を表しています。これによると、**２０２５年に５人に１人**、２０４０年に４人に１人、２０６０年には３人に１人が認知症になると言われています。超長寿高齢社会の今、認知症はとても身近で、誰もがなり得る普通の病気です。

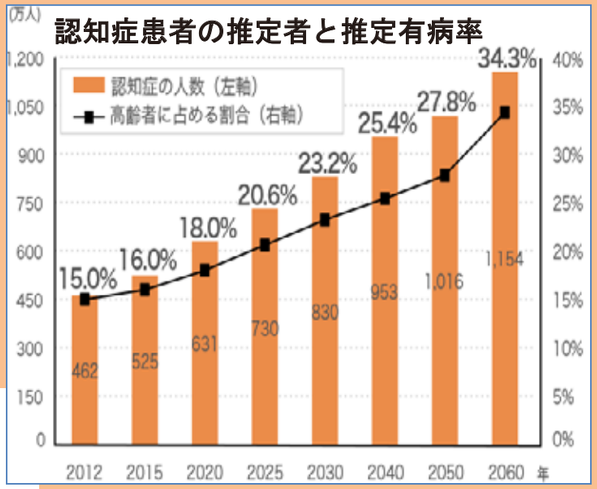
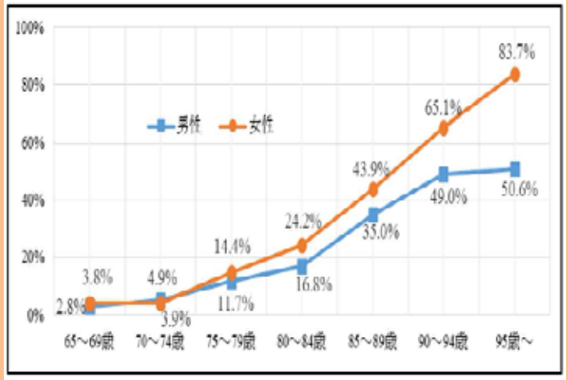


図1　認知症の有病率（男女別、年代別）



出典：国立国会図書館　調査と情報-ISSUE BRIEF-
No.846　認知症対策の現状と課題　P.1

【認知症になりやすいのは女性？それとも男性？】

左のグラフは、認知症の有病率を男女別・年代別に表しています。74 歳までは男女比はほぼありませんが、それ以降は女性の有病率が高くなる傾向があります。認知症になる人の割合は年齢とともに増加し、95 歳以上では、男性は 50%、女性は約 80%に達します。男女で差が出る背景は、はっきりと解明されていません。人生 100 年時代、発症を遅らせることが最も大切です。

大山絹代栄養士直伝！

【～認知症を予防するには～『食』の観点からアドバイス！】

その１：よく噛んで食べる

「噛む」ことは、脳の中でも感覚、運動、記憶、思考、意欲をつかさどっている部位が刺激されるため、認知症予防にも効果があるというのです。「噛む」だけで脳が活性化し、認知症予防効果が期待できます。早食いの人は今日からでも噛む回数を増やしてみてはいかがでしょうか。

その２：調理をする

調理は、『何を作るか?』『材料はどうやって切るか?』など複数の作業を同時に行うので、特に頭を使っています。また調理の時は立っているので、身体機能も維持も期待できます。

１日２個の卵で認知症予防を！！

卵は認知症予防になることが証明されています。良質なたんぱく質をはじめ、各種ビタミン類、亜鉛、カルシウム、リン、鉄などのミネラル類を含んだほぼ完全栄養食材のたまご。強い味方と心得ましょう。

大山栄養士より一言
お刺身を食べる時に醤油に黄身をプラスすれば、とろみで食べやすさ＆栄養価がアップします。 サラダや和え物に入れれば彩りもヨシ！ふわふわオムレツや茶わん蒸しなど調理法や火加減で食べやすい食感にもなるたまご。プリンやアイスクリームなどおやつで摂る工夫もぜひしてみてください。以下に簡単なレシピを掲載します！

卵フレーク(6食分)～常備すれば煮物やご飯に振りかけて～

・＜材料＞溶き卵:2個　砂糖:小さじ１　塩:少々　サラダ油:少々
・①溶き卵に砂糖、塩を混ぜ、フライパンにサラダ油を流し薄焼き卵を数枚作る。
・②冷まして4～5㎝角に切り、フードプロセッサーにかけてそぼろ状にする。
・※フードプロセッサーがない時はいり卵でもよい。
・※冷蔵庫で1週間保存可能。

温泉卵(10個分)～かけつゆ、卵かけご飯、お浸しに混ぜても～

・＜材料＞卵10個　(かけつゆ)だし汁:100cc　しょう油:大さじ1/2　みりん:大さじ1/2　(とろみ)片栗粉:小さじ1/2　水:小さじ1
・①鍋に熱湯(100℃)１ℓ、水(21.5℃)300cc　塩　大さじ１　を入れ、蓋をして20分おく。固まっていなければ、蓋をしてさらに5分おく。
・※冷蔵庫で1週間保存が可能。

【チャレンジ脳トレ　～認知症予防～】

方法:「あか」「あお」…と書いてある文字の色が何色で塗られているか読み上げます。
書かれている文字に惑わされて、間違えぬよう注意しましょう！

しろ　あお　みどり　しろ　あか
きいろ　あか　あか　あお　くろ
みどり　しろ　きいろ　あか　しろ
くろ　みどり　あお　きいろ　しろ

人間ドック・脳ドック・がんドック施設利用助成にかかるお知らせ

当事業は人間ドック・脳ドック・がんドックの受診料の一部助成により、被保険者の意識向上とともに、住民の健康保持と健康増進に寄与し、もって健康で安心安全な村づくりの推進を図ることを目的としています。

1　対象者

国民健康保険被保険者・後期高齢者医療被保険者で、国保税・後期保険料の他、村税等を完納している世帯の方を対象にします。

2　助成額

1日ドック：受診費用の半額（上限 30,000 円）

2日ドック：受診費用の 70%（上限 50,000 円）

3　利用方法

① 住民課に利用申請書を提出（下記対象施設名を記入してください。）

② 役場から利用券を受け取る。

③ 本人による病院との日程調整、予約を行う。（予約は利用券発行後にお願いいたします。）

④ 病院に利用券を提出。ドックを受診し支払い窓口にて助成額を差し引いた金額を支払う。

4　対象医療機関

【人間ドック】

施設名	住所	電話
公益財団法人 鹿児島県民総合保健センター	鹿児島市下伊敷三丁目１番７号	099-220-2332（代表）
公益社団法人鹿児島共済会 南風病院	鹿児島市長田町 14-3	0120-332-411（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）
公益財団法人慈愛会 今村病院	鹿児島市堀江町 17 番 1 号	099-226-5066（予約用）
奄美医療生活協同組合 奄美中央病院	奄美市名瀬長浜町 16-5	0997-52-6565（代表）

【脳ドック】

施設名	住所	電話
医療法人慈風会 厚地脳神経外科病院	鹿児島市東千石町 4-13	099-226-1491 (脳ドック専用)
公益財団法人昭和会 昭和会クリニック	鹿児島県鹿児島市下竜尾町 2-6	099-226-2212（代表）
公益社団法人鹿児島共済会 南風病院	鹿児島県鹿児島市長田町 14-3	0120-332-411（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

【がんドック】

施設名	住所	電話
医療法人慈風会 厚地記念クリニック	鹿児島市照国町 12-1	099-226-8871

※費用については、各島出張所及び診療所、または住民課保険係までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先
十島村役場　住民課　保険係

廃車後のすみやかな島外搬出にご協力下さい！！

長期間放置すると、腐食等によりリサイクル処分ができなくなることや運搬等余計に手間がかかることもあります。廃車についてはできるだけ早く処分をおすすめ致します。

十島村自動車放置防止条例
第４条第３項
所有者等は、所有している自動車が本来の用に供することが困難な状態にある場合は、適切な方法で速やかに処分しなければならない。

使用済自動車の海上輸送費には補助金がでます

〔しくみと対象条件〕

○○島

海上輸送の前に「自動車処分届出書」を住民課村民室に提出ください。
（村自動車放置防止条例第５条第２項による。）

↓ 海上輸送費

対象経費に 10 分の８を乗じて得た額を補助。ただし、100 円未満の端数は切り捨て。

鹿児島港

〔交付対象条件〕
・最終所有者自らが海上輸送を行った場合、海上輸送日と引取証明書の引取り日との間が６日以内であること。

↓ 引渡

引取業者

交付を受けようとする者が準備する書類

- □ 使用済自動車等海上輸送費補助金交付申請書
- □ 使用済自動車ごとの海上輸送費を証明する書類
- □ 民間処分業者の引取り証明書

申請は海上輸送の日より２か月以内に行ってください

くわしくは、住民課　村民室までお問い合わせください。
☎　０９９－２２２－２１０１

台風災害について

８月２１日から２２日にかけて、村に直撃した台風１９号は、中之島では、最大瞬間風速 51.4m が記録され、連続雨量は 400mm を超えました。（口之島、平島でも連続雨量は 250mm 超。）

村では､避難勧告を発令､58 世帯 88 人の方々が避難所で一夜を過ごしました。

口之島、中之島、平島では、一時、全戸が停電となり、中之島は、電気の仮復旧まで、３日間を要しました。

道路においては、中之島御岳線、御池線、平島南之浜線で土砂崩れが発生したほか、小規模の土砂崩れが多数報告されました。

ブロードバンド設備や防災行政無線のほか、固定電話やテレビも被災しました。各地では、公共の施設も被害があるほか、漁船の沈没や牛舎の全壊など、多くの被害が発生しています。

家屋の被害も全域に及びました。特に、中之島、平島では、住家への被害が多く報告され、中之島では数軒の屋根が一部損壊しています。

未だに、被災後の片付けに追われる方々もあります。一刻も早く通常の生活を取り戻せるよう願うばかりです。

台風通過後は、地元奉仕のほか、業者による道路清掃、鹿児島県防災ヘリコプターや海上保安部巡視船等の協力もあり、ライフラインの復旧も加速しましたが、行政の復旧事業もあり、まだまだ、復旧されていないものが残されています。

本年は、台風の発生が特に多い年でした。

一人ひとりが、早めの対策・避難を心がけ、地域「自主防災組織」においては、災害への警戒の啓発や対策、避難が必要な方々の確認、避難の方法などについて、日頃から話し合い、確認しておく必要があります。

停電からの復旧時に、エアコンが故障する被害が報告されています。

念のため、停電復旧後はブレーカーを上げたあと、小容量の家電製品で通電していることを確認してから、エアコンのコンセントを抜き差ししてから、スイッチを入れるようにしましょう。

鹿児島県共同募金会会長表彰を受けました。

平成 30 年 10 月 30 日に鹿児島市民文化ホールで､平成 30 年度鹿児島県地域福祉推進大会が開催され､式典の中で､十島村共同募金委員会が、昨年の赤い羽根共同募金実績が特に優秀だったことから、鹿児島県共同募金会会長表彰を受けました。

本年度も 10 月 1 日から 12 月 31 日まで赤い羽根共同募金が､12 月 1 日から末日まで歳末たすけあい募金が行われます。

今後ともみなさまから心温まる善意をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

みなさまからの善意は、敬老祝い品などの贈呈事業にも役立てられています。お近くの出張所窓口にてお申込みください。

（大会の一コマ）

第 70 回人権週間（12/4～10）について

平成３０年 (2018 年) は、世界人権宣言が国連で採択されてから､70 年の節目の年でもあります。法務省では、**「みんなで築こう　人権の世紀　～考えよう　相手の気持ち　未来へつなげよう　違いを認めあう心～」**と啓発活動重点目標を定め、各種の啓発活動を実施しています。

平成 28 年（2017 年）12 月 9 日には、「部落差別の解消に関する法律」も成立しました。この法律は、様々な人権課題の中で部落差別に特化し、法律の名称にも「部落差別」と明記されています。今なお続く部落差別の厳しい現状から、部落差別は許されないことであり、解消することが重要な課題であることが示されたものです。

子ども・女性、 高齢者、 障がい者等の人権、同和問題、北朝鮮当局による人権侵害など多くの人権問題が解決に向かって前進するよう、一人ひとりが自分自身の心を振り返る機会にしたいものです。

職員異動のお知らせ

平成 30 年 8 月 10 日付け人事異動

一般職

氏　名	新	旧
迫田　洋平	地域振興課定住対策室相談窓口係 兼　住宅整備係 兼　就業支援係	出納室 兼　議会事務局
髙倉　聡一朗	出納室 兼　議会事務局	総務課総務室総務係 兼　広報広聴係
安栖　侑汰	総務課総務室総務係 兼　広報広聴係	住民課村民室村民係 兼保険係
池袋　誠矢	住民課村民室村民係 兼保険係	地域振興課定住対策室相談窓口係 兼　住宅整備室 兼　就業支援係

放送大学入学生募集！　－

放送大学鹿児島学習センターから、学生募集のお知らせです。

放送大学は、テレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

次のように、２０１９年４月入学生を募集します。詳しい資料を送付しますので、お気軽にお問合せ下さい。

○　募集学生の種類

－教養学部－

科目履修生（６ヶ月在学し、希望する科目を履修）

選科履修生（１年間在学し、希望する科目を履修）

全科履修生（４年以上在学し、卒業を目指す）

－大学院－

修士科目生（６ヶ月在学し、希望する科目を履修）

修士選科生（１年間在学し、希望する科目を履修）

○　出願期間

第１回：２０１８年１２月１日～２０１９年２月２８日

第２回：３月１日～３月１７日

（インターネット出願も受け付けております）

○　**資料請求（無料）・お問合せ先**

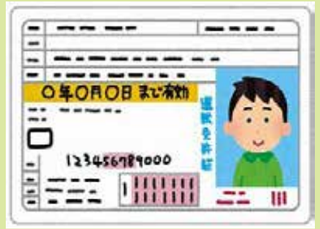
〒892-8790　放送大学鹿児島学習センター（かごしま県民交流センター西棟）

電話：099-239-3811　ＦＡＸ：099-239-3841

放送大学ホームページ　https://www.ouj.ac.jp

免許更新について

村では、本村に在住する方において代理で免許更新を行う制度を実施しております。



代理免許更新の流れ

①交通安全協会より免許更新通知書のハガキが届く

↓

②村で実施している特定任意講習を受講

※1．毎年、５・１１月に宝島で実施

※2．高齢者講習は、村で対応していません。ご自身で早めに自動車学校と調整

↓

③各診療所で視力検査・質問書記入を実施

※1．詳しい内容は、各診療所にお問い合わせください。

↓

④関係書類を中之島駐在所に送付

関係書類

・証明写真１枚（縦 3.0ｃｍ×横 2.4ｃｍ）　※裏に撮影年月日、氏名記載

６か月以内、上３分身、無帽無背景、現在持っている写免許証を参考に

・特定任意講習終了証明書または高齢者講習受講証明書

・更新通知書（はがき）

・運転免許証

・視力身体検査結果書

・質問票

↓

⑤免許更新手数料等を役場に振込み

・更新手数料　2,500 円

・代理更新手数料　1,000 円

・交通安全協会費　1,800 円／3 年

3,000 円／5 年

※任意

※注意事項

１．免許更新期限内を過ぎると免許証失効になります。台風時など村営船が出港しないなど想定され、ぎりぎりになると対応しかねる場合がございますので早めの対応をお願い致します。

２．高齢者講習は、70 歳以上の方が対象になります。自動車学校も予約が埋まり希望日に受講できない場合が想定されますので早めの対応をお願い致します。

３．75 歳以上の方は、初めに認知機能検査が必要になります。自動車学校及び交通安全教育センターでの受講となります。予約が埋まり希望日に受講できない場合が想定されますので早めの対応をお願い致します。

お問合せ先

十島村役場総務課政策推進室　TEL:099-222-2101

鹿児島県中央署中之島駐在所　TEL:09912-2-2107

村営定期船 フェリーとしま２　鹿児島 ↔ 十島村 ↔ 名瀬

平成 30 年 12 月運行予定

十島村 土木交通課 航路対策室
TEL : 099-222-2101
フェリーとしま２
TEL : 090-3022-4523

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
予定		入	出		入		出		入	出		入出		入出		入	出		入		出			入出		入		出		入	出
便区分			名瀬便				名瀬便			名瀬便		名瀬便（臨時便）		名瀬便			名瀬便				名瀬便（2泊）			名瀬便				名瀬便			名瀬便

平成 31 年度の「裁判員候補者」又は「検察審査員候補者」に選ばれた方へ

それぞれの候補者は、選挙権を有する県民の中から、くじで選定されます。（ただし、20 歳未満を除く）選定された候補者の方へは、11 月中旬頃に「裁判員候補者名簿への記載のお知らせ」又は「検察審査委員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。

国民が司法に参加する二つの制度ですので、是非、御協力ください。

広報としまへの広告掲載募集！

●広告の規格・掲載料（すべて消費税別）

縦 13.0cm× 横 8.5cm　　月額 10,000 円
縦 13.0cm× 横 17.0cm　　月額 15,000 円
Ａ4 サイズ 1 頁　　月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書（第 1 号様式）に広告案を添えて総務課にご提出ください。

※申込書のダウンロードを含め、詳細は十島村ＨＰをご覧ください。

十島村の人口・世帯数　平成 30 年 10 月 31 日現在

島　　名	男性	女性	人口	世帯
口　之　島	67	63	130	75
中　之　島	88	73	161	92
諏訪之瀬島	28	28	56	27
平　　島	43	36	79	43
悪　石　島	43	39	82	37
小　宝　島	28	23	51	32
宝　　島	67	68	135	73
合　　計	364	330	694	379